



2016～17年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2016～2017)

会 長/大 杉 幹 夫
幹 事/江 口 久 夫
会報委員長/永 木 寛

創 立/昭和38年10月 2 日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル 四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2464

第2595回 平成28年9月21日(曇り)

本日のプログラム：ゲストスピーチ 田中 邦典様 (四万十市役所まちづくり課)
9月28日(水) のプログラム：美化ゾーン例会
10月5日(水) のプログラム：ゲストスピーチ

【会長挨拶】大杉幹夫会長

- ・皆さんこんにちは。昨日は台風16号の直撃を受け市内各地で暴風雨の災害があったようです。皆さん、気をつけましょう。
- ・本日のゲストは、四万十市まちづくり課用地・国土調査係長、田中邦典様です。スピーチをよろしくお願いいたします。
- ・残念なお知らせです。四国銀行の森正隆会員が転勤により退会されることとなりました。昨年8月入会、短い期間でしたがありがとうございました。

【ご挨拶】森 正隆会員

9月の人事異動で本店に勤務となりました。昨年の8月より中村ロータリークラブに入会させていただき、大変お世話になりました。11月の全国選抜野球大会に参加できないことが残念ですが、後任の仙石支店長も大の野球好きです。よろしくお願いいたします。

今後とも、中村クラブの益々のご発展をお祈り致しております。ありがとうございました。

【幹事報告】江口幹事

- ・前田直俊ガバナーより先週の公式訪問お礼状
- ・ロータリーの友地区代表委員より企画の情報提供のお願い
 - 1) 郷土芸能・古典芸能を支えるクラブ
 - 2) 女性が入会して活性化したクラブ
 - 3) 例会の席で工夫をしているクラブ
- ・熊野 RC より11月の選抜野球大会参加時に野球道具寄贈のお願い「フィリピンの野球少年たちへの支援」

【委員会・会員発言】

東環境保全委員長

- 1) 来週は美化ゾーン例会ですのでよろしくお願いいたします。
- 2) 本日は、我がクラブ最年長の田中正会員の誕生日です。おめでとうございます。

白木 (久) 社会奉仕委員長

27日、28日の2日間、中村郵便局前にて全国交通安全の街頭指導を行います。出席の皆様、よろしくお願いいたします。



【本日のプログラム】 ゲストスピーチ 田中 邦典様（四万十市役所まちづくり課）



■四万十市の地籍調査事業について

本日は中村ロータリークラブ例会にお招きいただきましてありがとうございます。私は四万十市まちづくり課で用地・国土調査係長の田中と申します。皆様には日頃より行政に対しご協力いただきまして誠にありがとうございます。スピーチの前に、今年初めて台風が上陸したのですが、雨量が多く、今、復旧をさせていただいております。近隣地でがけ崩れなどの災害などありましたらご一報ください。

それでは地籍調査についてスピーチさせていただきます。地籍調査についての説明会ではDVDを用いて説明しておりますので、まずご視聴ください。（・・・DVD視聴・・・）

地籍調査という事業は他の市の事業と比べて地味なもので、直接的に利便性が向上することはありません。しかしDVDでもありましたようにこの情報を知っておくことで、いろいろなメリットがあると思われまます。また皆様が地籍調査の対象に入られた場合、面倒がらず立会いをして頂きたいと思ひます。この地籍調査事業ですが、四万十市での進捗状況について説明させていただきます。

高知県下の地籍調査の進捗率を表しています。高知県平均52.4%に対して四万十市は37.5%の進捗率です。3割済んでいるのは旧西土佐村です。旧中村市はほとんど済んでいません。我々も尽力しているところですがなかなか難しいところでして予算や人員の都合もごひます。昨年までは国土調査を選任で扱うことはなかったのですが、4

月から力を入れていくことになり事業を行ってひます。H27年度調査面積は1.32km²調査してひます。累積からひるとH17年度から地籍調査を進めてひます。累計をして調査中の物を除いて約10km²が調査済です。これをこのペースで進めてひくと236年かかてしまうということになってひます。こうならないように優先順位を定めながら進めてひかなければならないと考えてひるところです。

県からは地籍調査について30年から50年で終了するようにと指導が来てひます。なるべく近づけるように尽力してひきたいと思ひますのでご協力お願ひひます。進捗率が悪いことに対し優先順位を定めながらどこをやってひくかを決めてひくことになりひます。

どのように調査地区を定めてひるかというのと四万十市では三つの基準を設けてエリアの特定をしてひます。まず一つ目が公共事業のひる場所です。最も費用対効果が高いものひですし、皆さんの利便性につながる。例へば、高速道路の延伸につひて、すでに終わてひれば設計施工、用地交渉へ迅速に映ることがひできます。そうひったことひまず国・県・市の事業にタイアップしての調査を行てひきます。二つ目は南海トラフ地震に備えるべく被災するであろう地域を優先しようと考えてひます。三つ目は中山間のご高齢の方、登記が先代、先々代がひてひり、相続された方がわからないようなところで、境界立会が不可能になるところを進めてひかなければならないと考えてひます。

事業効果は小さいひですが、こうひったところを進めてひないと地籍調査が不可能になるところがひてひきます。

以上で私のスピーチを終わらせてひいただきます。ご清聴ありがとうございます。

【ニコニコ箱】

大杉会長：森支店長、転勤先でのご活躍をお祈りひたひます。お世話になりました。

井上会員：森支店長、4年間の中村の生活お疲れさまでした。もっと自慢話を聞きたかたひですが、残念です。また、いつでも中村に遊びに来てください。

門田会員：田中係長、本日は貴重なお話を頂ひましてありがとうございます。

佐竹会員：四代目（候補？）の三女が帰てひきました。現在、花婿募集中です。よろしくお願ひひます。

梅原会員：母の手術が無事成功ひました。

大塚SAA：昨日は集中豪雨により、会社ともども陸の孤島となてひました。

【出席報告】 ・会員総数48名（免除会員5名）

・本日の出席/27名 62.79% ・前回の訂正 MU5 69.77%→81.40%